



阪神タイガース榎田大樹選手 から球団ハッピが届く！

今年、阪神タイガースに入団した、本町假宿出身の榎田大樹選手から、球団ハッピが届き、10月24日(月)に、母きよ子さんが持参くださいました。

榎田選手は、ドラフト1位の重圧の中、中継ぎ投手として、阪神では最多記録となる62試合に登板され、オールスターにも監督推薦で出場し、2試合を連投されました。阪神の新人投手が球宴で連投するのは44年前の江夏豊投手以来となりました。また、ホールド、ホールドポイントは、セリーグ2位。セリーグ新人のホールド記録も樹立されました。

榎田選手の更なるご活躍をお祈りいたします。



▲サイン入りの球団ハッピを持参くださった母きよ子さんと町長



▲1月の大崎ソフトボール少年団の練習始めに訪れた阪神タイガースの榎田大樹選手



野方deあさいち！ 地域と人とのふれあい！

11月6日(日)、大崎ものづくり会館において、『野方deあさいち』が開催されました。

これは、地域の活性化と、地域と人とのふれあいを感じてもらいたいと、大崎ものづくりネットワーク振興会が企画、主催し、野方公民分館、あすばる大崎出荷者協議会野方支部が共催で行ったものです。

朝市は、朝7時から始まり、約300人が会場を訪れ、新鮮な野菜などを買い求めていました。

次回『野方deあさいち』は、12月18日(日)8時から開催が決定しています。今後も朝一番に良いものを皆さんに届けたいと継続的な開催も検討しているそうです。



▲トラックに積み込まれた新鮮な野菜を買い求める来場者



大崎を奏でるバイオリン 元気のバトン！

福岡県大牟田市のバイオリニストドロシーみきこさんによるコンサート『元気のバトン』が11月4日(金)、あすばる大崎で開催されました。

コンサートでは、オリジナルの曲やクラシックを演奏し、サプライズとして大崎音頭を披露しました。

ドロシーさんは、炭鉱閉山で活気がなくなった大牟田を元気にしたいと全国1,750市区町村を行脚することを決意し、23か所目として本町を訪れました。

今後、演奏や作曲業務の合間を縫って、ボランティアで全国すべての自治体を回る予定だそうです。「全国の人々に大牟田を知ってほしい。また、日本に元気を与え、元気をもらってきます」と話されました。



▲あすばる大崎の温泉前でバイオリンを奏でるドロシーみきこさん